

# 歯科理工学実習Ⅱ／保存修復学実習Ⅰ

責任者名：米山 隆之(歯科理工学 教授)／宮崎 真至(歯科保存学Ⅰ 教授)

学期：前期

対象学年：3年

授業形式等：実習

## ◆担当教員

米山 隆之(歯科理工学 教授)  
小泉 寛恭(歯科理工学 准教授)  
深瀬 康公(歯科理工学 専任講師)  
掛谷 昌宏(歯科理工学 専任講師)  
赤司 幸勇(歯科理工学 兼任講師)  
飯島 清人(歯科理工学 兼任講師)  
岩崎 英理子(歯科理工学 兼任講師)  
岩崎 優希子(歯科理工学 兼任講師)  
大木 裕玄(歯科理工学 兼任講師)  
小嶋 太巳(歯科理工学 兼任講師)  
小滝 友一(歯科理工学 兼任講師)  
小堀 雅教(歯科理工学 兼任講師)  
榊原 茂弘(歯科理工学 兼任講師)  
笹尾 道昭(歯科理工学 兼任講師)  
竹井 満久(歯科理工学 兼任講師)  
中川 吉章(歯科理工学 兼任講師)  
中島 義雄(歯科理工学 兼任講師)  
中村 均志(歯科理工学 兼任講師)  
平田 修二(歯科理工学 兼任講師)  
廣瀬 英晴(歯科理工学 兼任講師)  
松平 修一(歯科理工学 兼任講師)  
三野 元崇(歯科理工学 兼任講師)  
宮崎 紀代美(歯科理工学 兼任講師)  
宮永 光一(歯科理工学 兼任講師)  
八木原 建司(歯科理工学 兼任講師)  
由井 眞司(歯科理工学 兼任講師)  
宮崎 真至(歯科保存学Ⅰ 教授)  
陸田 明智(歯科保存学Ⅰ 准教授)  
黒川 弘康(歯科保存学Ⅰ 准教授)  
高見澤 俊樹(歯科保存学Ⅰ 准教授)  
辻本 暁正(歯科保存学Ⅰ 助教)  
石井 亮(歯科保存学Ⅰ 助教)  
小森谷 康司(歯科保存学Ⅰ 助教)  
新井 智(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
関東 英雄(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)

鈴木 治仁(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
宮 直利(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
青島 裕(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
鈴木 敏裕(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
青木 文良(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
秋山 佳英(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
天野 晋(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
真下 裕道(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
金丸 壽良(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
五十嵐 薫(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
若松 英輝(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
今井 元(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
後藤 誠之(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
市石 芳博(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
岩崎 圭祐(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
佐藤 幹武(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
福本 敬一(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
吉野 弘三(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
本浄 学(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
吉田 武史(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
山口 佳奈子(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
佐藤 光(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
渡邊 珠代(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
島村 穰(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
本浄 奈津(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
坪田 圭司(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
川本 諒(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
鈴木 総史(歯科保存学Ⅰ 兼任講師)  
升谷 滋行(歯科保存学Ⅰ・医療人間科学 兼任講師)

#### ◆一般目標 (GIO)

歯科理工学実習Ⅱ：歯科医療や歯科技工を行うために用いられる材料（高分子材料，セラミックス，金属材料，複合材料）と器械・器具の固有の性質，特性及び用途を理解する。歯科材料の種類，用途，成分・組成，特性，操作方法（成形・加工・熱処理を含む）を理解する。

保存修復学実習Ⅰ：歯科診療を実践するための基本的臨床手技を，シミュレーション実習（模型実習）を通して修得する。

#### ◆到達目標 (SBOs)

歯科理工学実習Ⅱ

診療用器械・器具の構造と特性を説明できる。

成形修復・予防填塞用材料の種類，用途，成分・組成，特性，操作方法を説明できる。

歯冠修復・義歯用材料の種類，用途，成分・組成，特性，操作方法を説明できる。

接着・合着・仮着用材料の種類，用途，成分・組成，特性，操作方法を説明できる。

#### 保存修復学実習 I

- ① 手洗いと滅菌手袋の装着ができる。
- ② 歯科治療に必要な器材の準備，片付けができる。
- ③ う蝕その他の歯の硬組織疾患の簡単な処置（ガラスアイオノマーセメント修復，メタルインレー修復）を実施できる。
- ④メタルインレー修復の窩洞形成を実施できる。
- ⑤メタルインレー修復の基礎と臨床を理解する。

#### ◆評価方法

歯科理工学実習 II：実習後のレポート（30%）および平常試験（70%）で評価する。

レポートおよび平常試験の結果に基づき，平常試験の解説によって総合的にフィードバックを行う。

保存修復学実習 I：平常試験（形式については現時点（4月24日）では未定）を行う。評価は提出物（60%），平常試験1～4（40%）で評価する。平常試験に関しては，試験次週の実習中にフィードバックを行う。

#### ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
米山 隆之	火曜日 17:00～18:00 1号館4階 403号室	yoneyama.takayuki@nihon-u.ac.jp	
小泉 寛恭	火曜日 17:00～18:00 1号館4階 401号室	koizumi.hiroyasu@nihon-u.ac.jp	
深瀬 康公	火曜日 17:00～18:00 1号館4階 402号室	fukase.yasumasa@nihon-u.ac.jp	
掛谷 昌宏	火曜日 17:00～18:00 1号館地下1 階 B1-6号室	kaketani.masahiro@nihon-u.ac.jp	
宮崎 真至	水曜日 17:00～18:00 本館6F 歯科保存学第I講座教授室	miyazaki.masashi@nihon-u.ac.jp	
高見澤 俊樹	水曜日 17:00～18:00 本館6F 歯科保存学第I講座研究室	takamizawa.toshiki@nihon-u.ac.jp	

#### ◆授業の方法

歯科理工学実習 II：教科書2の内容を主とした実習を行う。必要に応じてプリントでの補完を行う。全4回の実習から成形歯冠修復材料，合着材，切削器械・器具および鑄造用材料などについて基本的性質や使用法などについて理解する。実習後のレポートおよび平常試験によって知識の整理，理解度の確認を行うとともに，平常試験の解説

によってフィードバックを行う。

【実務経験】米山隆之：歯科医師としての臨床実務経験を有し、本教科で学ぶ知識や理論がいかに臨床で生かされるかという側面についても学ぶ場を提供したいと考えています。(歯科理工学)

【実務経験】小泉寛恭：歯科医師としての臨床実務を行っており、本教科で学ぶ知識や理論がいかに臨床で生かされるかという側面について、重点的に学ぶ場を提供したいと考えています。(歯科補綴学)

【実務経験】深瀬康公：歯科医師としての臨床実務経験を有し、本教科で学ぶ知識や理論がいかに臨床で生かされるかという側面についても学ぶ場を提供したいと考えています。(歯科理工学)

保存修復学実習Ⅰ：全8回の実習からメタルインレーによる間接修復を学ぶ。実際の臨床で行われている修復方法を動画およびPDFの解説からその修復手順を理解する。毎回の実習では、当日行う実習内容についてステップごとの解説を行う。平常試験の形式については現時点(4月24日)では未定である。

【実務経験】宮崎真至：在職している日本大学歯学部附属歯科病院保存修復科での経験および歯科保存学第Ⅰ講座の教授として、研究等で得られたこれまでの知見および最新の情報から、歯科臨床現場における手技および理論背景を学ぶ場を提供したいと考えている。(保存修復学Ⅰ)

【実務経験】高見澤俊樹：在職している日本大学歯学部附属歯科病院保存修復科での経験および歯科保存学第Ⅰ講座の准教授として、研究等で得られたこれまでの知見および最新の情報から、歯科臨床現場における手技および理論背景を学ぶ場を提供したいと考えている。(保存修復学Ⅰ)

#### ◆アクティブ・ラーニング

実習

#### ◆教材(教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書1(歯科理工)	スタンダード歯科理工学[第7版]	中嶋 裕, 宮崎隆, 米山隆之	学建書院	2019
教科書2(歯科理工)	歯科理工学実習Ⅱ実習指針	日本大学歯学部歯科理工学講座編	蓼科印刷	2020
教科書1(保存修復)	保存修復学	千田 彰, 寺下正道, 寺中敏夫, 宮崎真至 他	医歯薬出版	2015
実習書1(保存修復)	保存修復学実習要綱	日本大学歯学部保存修復学教室修復学講座編	新燈印刷	2019

#### ◆DP・CP

歯科理工学実習Ⅱ

DP3

コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

DP4

コンピテンス：問題発見・解決力

コンピテンシー：自ら問題を発見し、その解決に必要な基本的歯科医学・医療の知識とスキルを修得できる。

C P 3

幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する。

C P 4

歯科医学の基礎知識を体系的に修得し、臨床的な視点で問題を解決する力を養成する。

保存修復学実習 I

D P 3

コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

D P 4

コンピテンス：問題発見・解決力

コンピテンシー：自ら問題を発見し、その解決に必要な基本的歯科医学・医療の知識とスキルを修得できる。

[CP5-4]臨床の体系的な知識および診査・診断と治療技能に関する基本的事項が修得できる。

[CP3-3]基礎医学および歯科医学の知識を身につけ、臨床的な視点から問題を抽出できる。

#### ◆準備学習(予習・復習)

歯科理工学実習 II：必ず事前に教科書 2 を読んで、実習内容を理解しておくこと。実習後に学修内容を復習し、課題によってレポートにまとめること。

保存修復学実習 I：事前に保存修復学実習概要を必ず読むこと。実習に必要な器具や内容および手技を理解すること。

#### ◆準備学習時間

歯科理工学実習 II：各々実習時間の半分程度の時間を充てて予習と復習を行うこと。

保存修復学実習 I：各々実習時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

物理化学 (1 年前期)

有機化学 (1 年前期)

歯科理工学 I (2 年後期)

歯科理工学実習 I (2 年後期)

歯科理工学 II (3 年前期)

保存修復学 I (3 年前期)

保存修復学実習 I (3 年前期)

ベーシックカリオロジー (3 年前期)

保存修復学 II (3 年後期)

保存修復学実習 II (3 年後期)

クリニカルカリオロジー (3 年後期)

歯冠補綴学 (3 年後期)

歯冠補綴学実習 (3 年後期)

総義歯補綴学 I (4 年前期)

総義歯補綴学Ⅱ（4年後期）

無歯顎患者への総義歯製作実習（4年後期）

部分床義歯補綴学Ⅰ（4年前期）

部分床義歯補綴学Ⅱ（4年後期）

部分床義歯の模型実習Ⅰ（4年前期）

部分床義歯の模型実習Ⅱ（4年後期）

架橋義歯補綴学（4年前期）

固定性義歯補綴学（4年後期）

架橋義歯補綴学実習（4年前期）

臨床推論の構築（5年後期）

臨床実習（5年通年）

臨床実習アドバンスト（6年前期）

### ◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		5.13	1 ～ 3	1. 実習概論 1)実習方法と内容 2)実習評価の試行	・実習内容の概要と実習の進め方を知る。 ・実習評価方法へのアクセス環境を確認する。 ・歯科理工学Ⅰで学修した事項のうち、実習に関連した内容について確認する。	歯科理工学 米山以外	D-1 歯科医療機器（歯科材料・器械・器具）の特性と用途 D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法
2		5.20	1 ～ 3	2. 切削器械・工具 1)実習の概要 2)エアタービンの観察 3)マイクロモータの観察 4)切削工具の観察 5)人工歯の切削 (教1) pp.333-352 (教2) 該当ページ	・回転切削器械の原理と構造を知り、使用法を習得し、説明できる。 ・回転切削器械のハンドピース部の断面模型を観察し、その構造と動作機構を説明できる。 ・切削工具の材質、形状等を観察し、説明できる。 ・人工歯（レジン歯、硬質レジン歯、陶歯）を種々の工具および器械の組み合わせで切削し、切削効率の良否を観察するとともに、切削器械の操作方法に習熟する。	歯科理工学	D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法
3		5.27	1 ～ 3	3. 合着用セメント 1)実習の概要	・合着用セメントの用途、種類、組成および使用法を説明できる。 ・ガラスアイオノマーセメント、レ	歯科理工学	D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組

				<p>2)練和方法および練和泥の味覚刺激の変化</p> <p>3)硬化時間の測定 (教1) pp.245-262 (教2) 該当ページ</p>	<p>ジンセメント, ポリカルボキシレートセメント, リン酸亜鉛セメント, 酸化亜鉛ユージオールセメントの練和に用いる器具について知り, 練和方法を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練和直後と30分後に練和泥を舐め, その味覚からpHおよび刺激の変化を理解する。</li> <li>・グラスアイオノマーセメントの硬化開始時間および硬化終了時間を測定し, それぞれの時間の臨床的意義について説明できる。</li> </ul>		<p>成, 特性, 操作方法</p>
4		6.3	<p>1 4. 精密鑄造 ～ 3</p> <p>1)実習の概要</p> <p>2)ワックスパターンの作製</p> <p>3)ワックスパターンの埋没</p> <p>4)ワックスパターンの焼却と鑄型の加熱</p> <p>5)鑄造</p> <p>6)鑄造体の処理</p> <p>7)適合性の観察</p> <p>8)鑄造欠陥の観察</p> <p>9)鑄造体の研磨 (教1) pp.185-211 (教2) 該当ページ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワックスパターンの作製から埋没までの工程で, インレーワックスの取扱い上の注意, スプルー線の付着位置, 湯だまりの大きさおよび付着位置, リングライナーの内張りなどの理論とその操作を理解し, 説明できる。</li> <li>・埋没材による鑄造収縮の補償について, 使用金属と埋没材との関係を説明できる。</li> <li>・ワックスパターンの焼却から鑄造体の処理までの工程で, 鑄型加熱時の注意点, 都市ガス-圧搾空気炎による合金の溶融, 遠心鑄造の原理, 鑄造体の処理などについて操作を習得するとともに, 要点を説明できる。</li> <li>・支台歯模型と鑄造体の適合性を観察し, 適合性の良否とその原因について説明できる。</li> <li>・鑄造体に認められる鑄造欠陥を観察し, その発生原因と対策を説明できる。</li> <li>・研磨に用いる工具および工程を知り, 研磨の目的を説明できる。</li> </ul>	<p>歯科理工学 米山以外</p>	<p>D-2 歯科材料の種類, 用途, 成分・組成, 特性, 操作方法</p>	
5		6.10	<p>1 5. 成形修復材料 ～ 3</p> <p>1)光重合型コンポジットレジン (1)実習の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成形修復材料の用途, 種類, 組成および使用法を説明できる。</li> <li>・審美的修復のために行う歯の色調と近似したシェードの選択について</li> </ul>	<p>歯科理工学 米山以外</p>	<p>D-2 歯科材料の種類, 用途, 成分・組成, 特性, 操</p>	

				<p>(2)歯質との接着  (3)重合深度の測定  (4)窩洞への充填  2)ガラスアイオノマーセメント  (1)実習の概要  (2)練和操作と硬化時間の測定  (3)感水性の観察  (4)窩洞への充填  3)研磨表面の観察  (教1) pp.65-98  (教2) 該当ページ</p>	<p>説明できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯質とコンポジットレジンの接着について、エッチング剤およびボンディング材の作用、効果および操作方法を説明できる。</li> <li>・光重合型コンポジットレジンの光の透過性と硬化（重合）深度の関連について説明できる。</li> <li>・コンポジットレジンを窩洞に充填し、操作方法を習得する。</li> <li>・レジン添加型（光重合型）および従来型ガラスアイオノマーセメントの操作方法および硬化時間を比較し、その違いについて説明できる。</li> <li>・レジン添加型および従来型ガラスアイオノマーセメント硬化時に水分との接触による影響（感水性）を表面状態から比較観察し、適切な操作方法を説明できる。</li> <li>・ガラスアイオノマーセメントを窩洞に充填し、操作方法を習得する。</li> <li>・充填したコンポジットレジンの硬化物を研磨し、表面性状の観察を行い、研磨の必要性について説明できる。</li> </ul>		<p>作方法</p>
6	6.17	1 ～ 3	6. 「平常試験」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2～5. の実習内容に関する理解を確認するとともに知識を深める。</li> </ul>	歯科理工学	D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法	
7	6.24	1 ～ 3	7. 「歯科理工学Ⅱ・平常試験B」および「平常試験」解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「歯科理工学Ⅱ」の3～7. の講義内容に関する理解を確認するとともに知識を深める。</li> <li>・2～5. の実習内容に関する理解を確認するとともに知識を深める。</li> </ul>	歯科理工学	D-1 歯科医療機器（歯科材料・器械・器具）の特性と用途 D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法	



8		7.1	1 ～ 3	<p>1. 窩洞形成</p> <p>1) 診療設備および器具の名称と取扱い</p> <p>2) 齲蝕の処置</p> <p>3) 窩洞形成</p> <p>(1) Class II MO (46)</p> <p>(2) Class I OB (47) (教1) p.67-73, p.109-120 (実習書) 該当ページ</p> <p>4) 平常試験</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習室の設備を使用するにあたっての注意事項, 器具の名称および使用方法を理解する。</li> <li>・齲蝕病巣の識別と除去について理解する。</li> <li>・感染歯質除去時の留意点を理解する。</li> <li>・基本的な窩洞形成を行い, 窩洞の構成ならびに分類を理解する。</li> <li>・試験によって学修到達目標に必要な知識を確認・習得する。</li> </ul>	保存修復学	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項
9		7.8	1 ～ 3	<p>2. メタルインレー修復</p> <p>1) 診療姿勢</p> <p>(1) 受診者の姿勢</p> <p>(2) 術者の姿勢</p> <p>2) 窩洞形成</p> <p>(1) Class II MO (46)</p> <p>(2) Class I OB (47)</p> <p>3) 平常試験 (教1) p.36-40, p.194-196 (実習書) 該当ページ</p> <p>4) 前回の試験結果のフィードバック (個別)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネキンを使用して, 術者の正しい診療姿勢および位置について理解する。</li> <li>・メタルインレーを用いた齲蝕治療の窩洞形成について理解する。</li> <li>・試験によって学修到達目標に必要な知識を確認・習得する。</li> </ul>	高見澤 俊樹 宮崎 真至 辻本 暁正 石井 亮 小森谷 康司	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う蝕その他の歯の硬組織疾患の診断と治療 F-3-3) 歯と歯周組織の疾患の治療
10		7.15	1 ～ 3	<p>3. メタルインレー修復</p> <p>1) 感染歯質の除去 (齲蝕付きレジン歯)</p> <p>(1) Class II MO (46)</p> <p>(2) Class I OB (47)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染歯質除去時の留意点を理解する。</li> <li>・隔壁の目的を理解する。</li> <li>・マトリックスバンドおよびマトリックスリテーナーを用いた隔壁を学ぶ。</li> <li>・歯間分離を学ぶ。</li> <li>・裏層の目的を理解する。</li> </ul>	保存修復学	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う蝕その他の歯の硬組織疾患の診断と治療

			<p>2)前準備処置 (隔壁および歯間分離)</p> <p>3)歯面処理</p> <p>4)練和 (光硬化型ガラスアイオノマーセメント)</p> <p>5)裏層仮封</p> <p>6)窩洞形成 (1)Class II MO (46) (2)Class I OB (47) (教1) p.120-138</p> <p>7)前回の試験結果のフィードバック (個別) (実習書) 該当ページ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯面処理を学ぶ。</li> <li>・光硬化型ガラスアイオノマーセメントの取り扱いおよび特徴を理解する。</li> <li>・裏層後の窩洞形成を理解する</li> </ul>		F-3-3) 歯と歯周組織の疾患の治療
11		7.22	<p>1 4. メタルインレー修復</p> <p>3 1)精密印象採得 (形成済みメラミン歯 46, 47)</p> <p>2)対合歯印象採得</p> <p>3)咬合採得</p> <p>4)仮封</p> <p>5)石膏注入 (対合歯のみ)</p> <p>6)精密印象への石膏注入 (デモ) (教1) p.196-199 (実習書) 該当ページ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メタルインレーの精密印象採得および対合歯印象採得について理解する。</li> <li>・メタルインレーの咬合採得および仮封について理解する。</li> <li>・石膏注入を修得する。</li> </ul>	保存修復学	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う蝕その他の歯の硬組織疾患の診断と治療 F-3-3) 歯と歯周組織の疾患の治療
12		7.29	<p>1 5. メタルインレー修復</p> <p>3 1)模型のトリミング (窩洞形成済み石膏模型使用)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石膏模型のトリミングおよび作業用模型の調整を学ぶ。</li> <li>・咬合器付着時の留意点について学ぶ。</li> </ul>	宮崎 真至 陸田 明智 高見澤 俊樹 辻本 暁正 石井 亮	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う蝕その他の歯

				2)咬合器付着 3)作業模型の調整 (実習書) 該当ページ		小森谷 康 司	の硬組織疾患 の診断と治療 F-3-3) 歯と歯 周組織の疾患 の治療
13		8.5	1 ～ 3	6. メタルインレー 修復 1)間接法ワックス アップ 2)窩洞形成 3)平常試験 (実習書) 該当ページ	・間接法ワックスアップについて理解する。 ・試験によって学修到達目標に必要な知識を確認・修得する。	保存修復学	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う 蝕その他の歯 の硬組織疾患 の診断と治療 F-3-3) 歯と歯 周組織の疾患 の治療
14		8.12	1 ～ 3	7. メタルインレー 修復 1)埋没・鋳造 2)研磨・装着 3)平常試験 3)授業アンケート	・埋没・鋳造について理解する。 ・研磨・装着について理解する。 ・試験によって学修到達目標に必要な知識を確認・修得する。	保存修復学	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う 蝕その他の歯 の硬組織疾患 の診断と治療 F-3-3) 歯と歯 周組織の疾患 の治療
15		8.19	1 ～ 3	8.メタルインレー修復 実習総括 実習試験(形式は未定)	・メタルインレー修復の流れを、チェアサイドおよび技工サイドに分けて説明できる。	保存修復学	F-1-2) 医療安全・感染対策 F-3-1) 共通事項 E-3-3)-(1) う 蝕その他の歯 の硬組織疾患 の診断と治療 F-3-3) 歯と歯 周組織の疾患 の治療





担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名	
歯科理工学	3000069	赤司 幸勇	
	3000070	飯島 清人	
	3000071	大木 裕玄	
	3000072	小嶋 太巳	
	3000073	小滝 友一	
	3000074	榊原 茂弘	
	3000075	笹尾 道昭	
	3000076	三野 元崇	
	3000077	竹井 満久	
	3000078	中川 吉章	
	3000079	中島 義雄	
	3000080	中村 均志	
	3000081	平田 修二	
	3000082	松平 修一	
	3000083	宮崎 紀代美	
	3000084	宮永 光一	
	3000085	八木原 建司	
	3000086	由井 眞司	
	3000088	岩崎 優希子	
	3000089	岩崎 英理子	
	3000540	廣瀬 英晴	
	3000593	小堀 雅教	
	752	掛谷 昌宏	
	1071	深瀬 康公	
	1263	小泉 寛恭	
	1582	米山 隆之	
	保存修復学	1179	黒川 弘康
		1539	坪田 圭司
		3000171	青木 文良
		3000172	青島 裕
		3000173	天野 晋
		3000174	新井 智
		3000175	五十嵐 薫
3000176		市石 芳博	
3000177		今井 元	
3000178		金丸 壽良	
3000179		関東 英雄	
3000180		後藤 誠之	
3000181		佐藤 光	

	3000182	佐藤 幹武
	3000183	鈴木 敏裕
	3000184	鈴木 治仁
	3000185	福本 敬一
	3000186	本淨 学
	3000187	真下 裕道
	3000188	吉野 弘三
	3000189	若松 英輝
	3000190	秋山 佳英
	3000192	岩崎 圭祐
	3000193	吉田 武史
	3000195	本淨 奈津
	3000197	渡邊 珠代
	3000198	山口 佳奈子
	3000200	宮 直利
	3000543	島村 穰
	3000599	川本 諒
	3000600	鈴木 総史
	1039	宮崎 真至
	1173	陸田 明智
	1332	高見澤 俊樹
	2262	辻本 暁正
	2846	小森谷 康司
	2973	石井 亮
歯科理工学米山以外	3000069	赤司 幸勇
	3000070	飯島 清人
	3000071	大木 裕玄
	3000072	小嶋 太巳
	3000073	小滝 友一
	3000074	榊原 茂弘
	3000075	笹尾 道昭
	3000076	三野 元崇
	3000077	竹井 満久
	3000078	中川 吉章
	3000079	中島 義雄
	3000080	中村 均志
	3000081	平田 修二
	3000082	松平 修一
	3000083	宮崎 紀代美
	3000084	宮永 光一
	3000085	八木原 建司
	3000086	由井 眞司

	3000088	岩崎 優希子
	3000089	岩崎 英理子
	3000540	廣瀬 英晴
	3000593	小堀 雅教
	752	掛谷 昌宏
	1071	深瀬 康公
	1263	小泉 寛恭



